



建設用3Dプリンターによる施工 土木の最新技術に触れる見学会



吉村研究室のInstagramでも情報発信中▶



(左) 造形中の小型水路に触れる様子 (右上) 参加学生との集合写真 (右下) 福井県内初の施工現場

2024年2月15日、山一建設が主催する「建設用3Dプリンターによる小型水路の造形現場見学会」に建築土木工学科の学生が参加。現在の土木工事は、新しい技術のオンパレードです。

見学会では、国内唯一の建設用3DプリンターメーカーであるPolyuseによる3Dプリンターのデモンストレーションとともに、代表取締役/共同創業者である岩本卓也氏から3Dプリンターの技術や、水路の造形工程の説明をしていただきました。また、岩本氏は「現在、日本を含む各国で建設用3Dプリンターは実験的な段階から本格的な実用化へと進んでいる。建設業界に革新をもたらす技術である。」ことも述べられました。見学会には、本学の学生の他に行政や建設会社の担当者を含め、約100名が参加。

さらに、2022年度に福井県で初めて山一建設が導入・施工された建設用3Dプリンターによるコンクリート集水桝の現場を見学しました。

【文責】吉村 朋矩

【連絡先】

福井工業大学 まちづくりデザインセンター

Tel : 0776-29-2661 E-mail : machi-design@fukui-ut.ac.jp



センター特設サイト



FUT_MACHI_DESIGN